



記念ポスター
伊藤文彦さん(高29回 静岡大学教育学部教授)が制作した「学校創立100周年記念ポスター」が話題となっている。
1922(大正11)年の開校当初に撮影された一枚の写真を素材として

ポスターをデザインした伊藤さんは、「校門に立つ尾崎楠馬校長・小田原勇教頭らの写真から、新しい中学校を創るといふ『気概』が感じられ、背後の校舎には現在の建築にはない「風格や優美さ」を感じる事ができる」とし、この写真は、「見中・磐田南高校の誇りが凝縮したような一枚」であるという。
古いセピア色の写真を用いながら、一方で、創立100年目であることを「未来」感覚あふれる記号を用いて朱色で表現し、学校の略称・愛称「BANNAN」をゴールドで古い校舎に重ね合わせるなどして、全体として

総会 3年ぶり開催
8月21日(日)、総会が3年ぶりに「ホテルオークラ浜松」において開催された。コロナ対策のため出席者を制限し270余人の会員が参加して行われた。

議長は挨拶の中で「母校の創立100周年を会員の皆様とともに祝い、周年事業の意義の一つは諸先輩の功績を正しく深く掘り起こし継承することにある」と述べた。
議事では、会務報告、決算報告、会務

「伝統と現代が調和するイメージ」や「創立記念としての祝祭イメージ」を表現するよう工夫された。

母校創立100周年を祝う
母校の創立100周年を記念する諸事業が進められている。在学した3年間、母校100年の歩みを振り返りつつ、今後を展望したい。(関連記事Ⅱ・2・3・4・5・6・12面)

記念事業
記念事業の柱は、特色ある教育活動の後ろ盾となっている「尾崎教育振興基金の充実」、「100年のあゆみ」を記録する図書刊行等であり、今秋には中目新聞誌上で連載記事も予定されている。

計画・100周年記念事業特別会計等が審議承認された。本年度は役員改選年に当たり、会長・副会長・監事全員の再任案が可決された。
再任された浅羽会長は「記念すべき年にめぐり合ったことに感謝し、役員一同、一致団結して100周年記念事業を遂行していきたい」と述べた。

高 見中・磐田南高等学校 同窓会だより
第44号

発行日 令和4年10月10日
発行所 見中・磐田南高等学校同窓会
発行責任者: 浅羽 浩
印刷 株式会社 大進堂
同窓会ホームページ <https://bannan-dousoukai.com>

校長あいさつ
野村 賢一 校長
高34回の野村賢一です。母校の校長を務めさせていただくのも、2年目となりました。引き続き、よろしくお願ひいたします。
さて、令和4年度は、磐田南高校が創立100年

議長は挨拶の中で「母校の創立100周年を会員の皆様とともに祝い、周年事業の意義の一つは諸先輩の功績を正しく深く掘り起こし継承することにある」と述べた。
議事では、会務報告、決算報告、会務



議長に続いて、100周年記念事業実行委員長を務める浅羽会長のほか、事業担当者から事業の概要及び進捗状況が報告された。記念事業推進のための寄付金募集は、目標額を達成し、7月31日時点で4780万円余となっている。

を迎える、という非常に大きな節目の年です。磐田市の新しい市民文化会館「かたりあ」にて開催される創立記念式典も、間近に迫ってまいりました。様々な記念事業を企画・運営いただいている実行委員会の皆様、この場をお借りして、心からの謝意をお伝えさせていただきます。
本年度のもう一つの大きなトピックである新校舎への移転も、建築工事が順調に進んでおり、来年度の

- 創立100周年記念事業の概要**
- 1 教育環境整備事業(約3,000万円)**
 - (1) 「はぐま会館」のトイレ洋式化・空調設備更新・「校史資料室」の設置等
 - (2) 新校舎の空調設備整備(県費で対応できない諸室)
 - 2 尾崎教育振興基金充実事業(1,000万円)**
国際交流事業・全国大会出場奨励事業等を支援する基金充実。
 - 3 記念刊行物出版事業(約1,900万円)**
 - (1) 『見付中磐田南高校百年史』
 - (2) 『評伝尾崎楠馬～教育に捧げた生涯～』
 - (3) 『回想録』第3号
 - 4 記念式典開催事業(約300万円)**
 - (1) 期 日: 2022(令和4)年11月11日(金)
 - (2) 会 場: 新磐田市民文化会館(かたりあ)
 - (3) 参加者: 全校生徒・教職員・来賓・同窓会評議員等
 - (4) 式 典: 100年史映像上映・式典
 - (5) 記念講演: 杉田精司先生(東京大学大学院教授)
演題「探査機はやぶさ2が見せる新しい宇宙像と国際協力隊」
 - 5 広報・募金活動事業(約900万円)**
ポスター・横断幕作成、TVCM、新聞連載、募金活動等

「創立100周年記念招待試合」
野球部 中京大学附属中京高校と対戦!
来る11月5日(土)、悲願の甲子園初出場を狙う磐南野球部が、甲子園最多優勝回数11回(夏7回、春4回)を誇る中京大学附属中京高等学校に挑みます!
多くの同窓生・市民の皆さんの熱い応援を待ちしております!
日 時: 2022年11月5日(土) 10時 試合開始(雨天中止)
場 所: 磐田城山球場
入場料: 無料
磐田市内の小中学生優先招待
問合せ: 野球部OB会 小林 090-1984-1432

静岡県戸建住宅建築実績
おかげさまで **20年連続No.1**
(2002年4月～2022年3月実績) ※当社調べ

セキスハイム東海

株式会社 遠州日石
車検の窓口
検索

代表取締役社長 鈴木 裕司 (高19回)
車検の窓口責任者 渡辺 交司 (高46回)
浜松市東区和田町811(自動車街 宮竹交差点)
TEL.0120-976-544 営業時間: 9:00～20:00



ポスター制作 赤堀田斗(高53回)

「#Episode100」
見中・磐南に通った1人1人のストーリーを100年分載せた物語。思い出だけでなく、未来を照らす道しるべになってほしいとの思いを込め、このスローガンの下、活動をスタートさせました。卒業から20年が過ぎ、この総会をきっかけに久しぶりに連絡をとり合ったメンバーとともに、こ



誇り高くご縁に感謝
総会実行委員長
安間浩喜(高53回)



対面による総会は3年ぶり

の100年という歴史・伝統の重みを改めて肌で感じ、本校の卒業生であることを誇り高く感じた次第です。本日までの皆様のご縁に感謝し、53回生一同は母校及び同窓の発展に

8月21日(日)、ホテルオークラにおいて、来賓並びに多くの同窓会員出席のもと盛大に総会(第1部)・記念講演(第2部)が開催された。創立100周年の記念すべき年に当たり、同窓生の絆を一層強めるとともに母校及び同窓会の更なる発展を祈念した。講演会では、塚本厚志さん(高33回)の未来を拓く前向きな生き方に触れ元気をいただいた。100年史の動画上映もあり、母校の歴史や伝統に思いを巡らせる好機となった。(関連記事13面)

270余人が集う 第96回総会開催

校歌と共に
同窓生の
心は一つ

そして同窓会の絆が益々強固なるものになることを祈念しております。



校歌の指揮を執る元応援団

高5回代表の中島昭彦さんは、「私達は、小学生時代に空襲・敗戦・飢餓という壮絶な思いを経験したが、遅く立ち直った。今思えば『新制中学』という新しい義務教育制度の下に『平和』と『民主主義』という宝物を手に入れた。昭和25年、憧れの新制磐田南高に入学。新制度に馴染めない教師・先輩が戸惑いを隠せない中で、伸び伸びと



メダル受賞者の喜びの声

育った。押しつけの補習授業もなく、独自に築き上げた生徒会も選挙から運営まで自由闊達に進められた。土曜日が休日となり、勉学・部活動等、



金メダル 高5回



銀メダル 高15回



銅メダル 高25回

熱中できるものを選ぶようになり、陸上競技部は全国優勝した。自主・自由の中で高校生活を謳歌した。『青春は永遠に』と述べた。

高15回代表の吉田英司さんは、「世のため人のためのご尽力に感謝！金メダルを目指し元気に過ごしたい」と述べた。



果たすべき役割や責任の重さを実感いたしました。



寄付金を贈呈する鈴木隆之さん(右)

6月11日(土)評議員会において、高25回代表の青葉裕之さん、永井久義さんが、卒業後50年事業である母校への寄付金20万円の贈呈を

行った。野村校長は感謝の意を伝えた。8月21日(日)総会において、高34回代表の鈴木隆之さんたち7人が、卒業後40年事業である同窓会への寄付金20万円の贈呈を行った。浅羽会長はお礼の意を伝えた。

8月20日(土)同窓会役員、本年度・次年度総会担当年次代表が見性寺を訪れ、初代校長尾崎楠馬先生の墓前に手を合わせ、創立100周年記念事業の進捗状況、3年ぶりの対面での総会開催を報告した。



慰霊祭のご報告
慰霊祭実行委員長
匂坂真也(高44回)

ISO9001/ISO14001 認証取得

総合建設業

石川建設株式会社

磐田市今之浦5丁目1番地1
TEL.0538-36-0021(代)
https://www.ishikawa-cnst.co.jp

地場野菜直売 & ランチカフェ

いとこまんぢゅう (株加登屋)

〒438-0002 磐田市大久保896-48
TEL.0538-38-1000 FAX.0538-38-2220
OPEN 8:30~18:00 (日曜定休) ららぽーと磐田より東へ800m

大石 祐介 (高48回)
大石 義典 (高21回)

HPIはこちら!!

LINE公式アカウントはこちら!!

是非ご覧ください!

記念講演概要

〈講師〉塚本厚志氏(高33回)
(株)マツキヨココカラ&カンパニー代表取締役副社長
兼(株)ココカラファイングループ代表取締役社長



三つの大きな経営統合

2002年セイジョー代表取締役社長に就任後、くつかの大きな経営統合を経験。
○セガメディックスと統合し、ココカラファインに

○アライドハーツと統合し、店舗数業界第一位に
○マツモトキヨシと統合し、マツキヨココカラ&カンパニーに
統合を客観的な立場から判断するために特別委員会を設置。

「生き残りではなく勝ち残るためを考えた」経営統合であったと塚本氏は語った。



2021年経営統合、業界トップに

経営において取り組んで来たこと

○ドラッカーの教え
「何事にも満足することなく、全てを見直していかなければならない。だが、最も見直しが求められるのは、成功しているときである。下向きに転じてからでは遅い。」

明日の社会をつくるべく、いくつもの、あなたの組織である。そこでは全員がリーダーである。ミッションとリーダーシップは、読むもの、聞くものではない。行うものである」

経営資源は限られている... 競争戦略とは 5 way
商品・価格・アクセス・サービス・経験価値
One Best 市場支配
One Better 差別化
Three Averages 業界水準

心がけたのは「行動し学ぶ集団作り」、従業員とのミーティングで共有。

繋ぐ

○私の履歴
叔父は見付中学一回生



中学校は野球部、高校でも野球部に入学したが、肩をこわし退部。



袋井南中学校時代 1番センター

高3の時バンド「GIN」結成、はくま祭バンドコンテスト部門で優勝。
大学で再び準硬式野球部に入学。
上京の際母が持たせてくれた4000円は今も大切に保管している。

起業を目指しセイジョー入社。



セイジョー入社当時の塚本さん(左から2番目)

休日に自費で経営の勉強。
組織の中で窮屈さを感じたときにお客様から頂いた言葉で仕事に誇りがもてた。



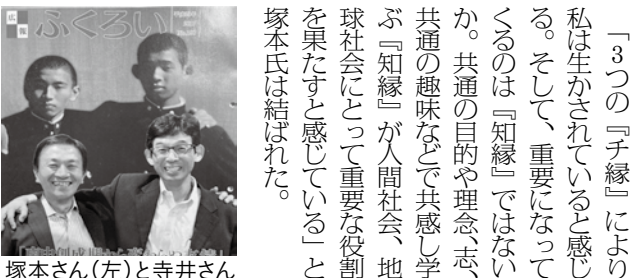
「命救われた」に勇気
「あなたのお陰で命救われた。本当にありがとう」



○血縁・地縁・知縁
小学校時代から気になる存在の寺井良治氏(イービストレード社長)とロシアで仕事をするようになった。

50年前校舎を増築している頃父親が南高で事務長を務めていた。50年後新校舎建築の年に総会で話をすることになった。

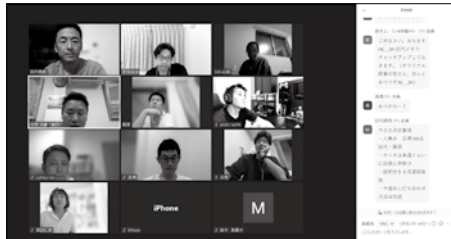
「3つの『チ縁』により私は生かされていると感じる。そして、重要になってくるのは『知縁』ではないか。共通の目的や理念、志、共通の趣味などで共感し学ぶ『知縁』が人間社会、地球社会にとって重要な役割を果たすと感じている」と塚本氏は結ばれた。



塚本さん(左)と寺井さん

ウィズコロナ時代の総会 担当年度の挑戦

- ・コロナ禍での会社訪問
・当番年次の話し合い
・新会場での開催
・懇親会に替わる内容
・感染予防対策
など課題山積



集まって話し合いができない。→ZOOMで打合せ

第2部は同窓生による記念講演を!

「自分たちと同年齢で経営のトップになった塚本氏に講師をお願いしたい」



2部の内容

- ・メダル贈呈
・記念講演
・100周年動画視聴
記念式典で上映予定
・担当年次引き継ぎ

講演の感想

40歳という節目の年に、塚本先輩のお話を聞けたことは自身にとってもターニングポイントになる「縁」だったと思います。
塚本先輩が私共と同じ40代の時に、将来に対して明確なビジョンを持ち、どのようなマインドで仕事に向き合い、行動に移されていったのかが分かり、身が引き締まるお話をしました。

総会を通じて同級生と再会し、多くの諸先輩方とお会いできたことは、まさに塚本先輩がおっしゃる「知縁」であり、この繋がりをこれからの人生においても大切にしていきたいと感じるお話をしました。(実行委員)

コントラバスの演奏



第1部と第2部の間には、山本昌史さんのコントラバスの演奏があった。山本さんは高53回生、9月22日静岡音楽館で演奏会が行われた。

100周年動画視聴

11月11日(金)の100周年記念式典で披露される動画(製作中)が上映された。

第53回生から第54回生へ引き継がれる

第2部の最後には、総会担当年次の引継ぎが行われ、総会当番年次のプレートが高54回高田幸秀実行委員長へ手渡された。



(左)伊藤貴規さん(中央)高田幸秀実行委員長(右)藤岡希さん



総会を担当した53回生の皆さん

will 株式会社 will
代表取締役 村松 明久 [高28回卒]
村松 龍馬 [高59回卒]
〒438-0086 静岡県磐田市見付2940番地
TEL 0538-32-6770

ファミリーマート 浜松白鳥店
〒435-0002 浜松市東区白鳥町1101-2
TEL 053-423-4211
ファミリーマート 浜松小池町店
〒435-0056 浜松市東区小池町65
TEL 053-432-5751
ファミリーマート 浜松鶴江店
〒432-8023 浜松市中区鶴江1-10-3
TEL 053-457-7202
ファミリーマート 磐田インター店
〒438-0086 磐田市見付1808-18
TEL 0538-39-0331
ファミリーマート 岡崎細川町店
〒444-2149 岡崎市細川町字長原52-59
TEL 0564-66-8101
ファミリーマート 岡崎日本町店
〒444-0916 岡崎市日本町2-18
TEL 0564-65-3431
ファミリーマート 豊田生駒町店
〒473-0928 豊田市生駒町東山718-1
TEL 0565-59-1735
ファミリーマート 磐田駅前店
〒438-0078 磐田市中泉627-1
TEL 0538-39-5023
ファミリーマート 掛川駅前店
〒436-0028 掛川市南の甲2-2-17
TEL 0537-62-1550
ファミリーマート 浜松城公園前店
〒430-0948 浜松市中区元日町110-20
TEL 053-478-7078
ファミリーマート 吉田総合体育館前店
〒421-0303 榛原郡吉田町片岡字上川原1937-1
TEL 0548-34-5588
ファミリーマート 岡崎両町店
〒444-0023 岡崎市両町2-17
TEL 0564-65-3708
ファミリーマート 豊田高岡本町店
〒473-0922 豊田市高岡本町中部350-4
TEL 0565-51-2280
ファミリーマート 豊田おしかも店
〒470-1207 豊田市鷺崎町長根208-1
TEL 0565-71-5221

ENEOS 新車・中古車販売
株式会社 金重
代表取締役社長 鈴木 厚 (高21回)
本社 〒438-0835 静岡県磐田市豊田西之島258
TEL(0538)32-5185 FAX(0538)32-5186

私の高校時代 — 『回想録』第3号より

100周年を記念して、『回想録』第3号が刊行された。寄稿された文章には、高5回〜24回生の高校生活が綴られている。それぞれの文章には、当時の生活や恩師・友との交流が描かれ、大切に生きてきた磐南魂もみえてくる。

紙面上、文章の一部しか紹介できないので、全文は『回想録』第3号を「ご覧いただきたい。『回想録』希望の方は同窓会事務局まで。」

無遅刻の汽車通学

足立 健夫(高5回)

通学区域が限られていました。その区域が狭く、私の住んでいた袋井市は学区外でした。通学するには学区内に住所を一時的に移動する「寄留」という方法をとって、磐田市中泉の親類の家に寄留をお願いしまし

た。寄留して通学した同級生は数人いました。

袋井からの通学は電車ではなく汽車でした。本数は少なく、確か午前7時半ごろの下りの汽車でした。乗り遅れば授業時間に間に合いません。遅刻です。自宅から袋井駅まで自転車で15分、猛スピードで走り抜け、下りの列車に飛び乗るのです。が、汽車の出発ホームは跨線橋を渡っていかなくてはなりません。すでに乗る汽車がホームに停まっていること



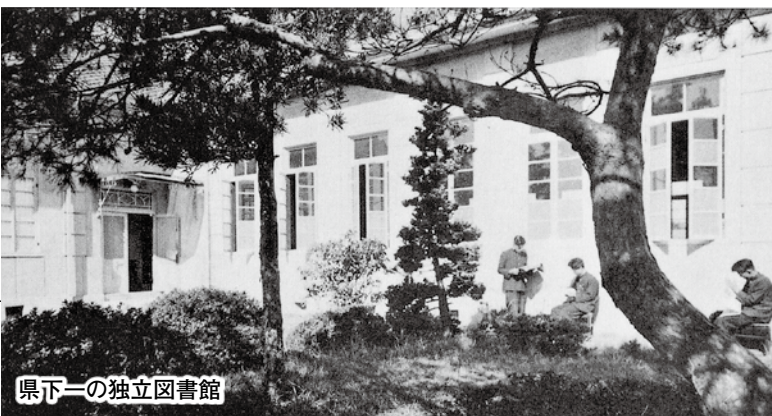
1955年当時の校舎

がしばしばです。今の電車は自動ドアですが、当時の汽車のドアは違います。デッキに乗ったまま磐田へ向かいました。ホームから動き出した汽車に飛び乗るならまだいい

図書館のある景色

藤原 昌仁(高18回)

山家育ちだった私には、消すことのできない高校の景色となっているものがある。穏やかに晴れ上がった



県下一の独立図書館

秋の空の下に立つ古びた図書館。図書館と呼ぶには憚られるほど小さなものかもしれない。周囲には無数の赤とんぼが西日に翅をはなやかに飛び交っていた。

方で、跨線橋を渡る時間がないときは、今では許されないし、ありえないことですが、改札口から上り列車の線路に降り、そこからぶらさがるようにして汽車に乗ったことも何度かありました。

こんな危険な汽車通学でしたが、3年間たの一度も乗り遅れませんでした。授業に遅刻したことはありません。我ながらあっぱれ。

ば、ストーブもない。寒さはひとしおであったに違いないが、みんなの気構えが伝わってくる。寒く感じられていた図書館全体がすぐに温もってき、図書も机も人間までもが温もってくるように思えた。

生徒参加型の授業

先生方の知見により拓かれた世界観

近藤 彰(高11回)

てふてふが一匹、鞭を渡って行った。海峽を渡って行った。国語の授業冒頭、石原弘也先生は無言でこの詩を板書、黒板の左端に寄り、目を閉じて突然、この安西冬衛の有名な一行詩を抑揚と強弱をつけ朗読された。生徒は虚をつかれ呆然。畳みかけるように「君たちはこの詩の素晴らしさが分からないのか。文学を勉強したまえ」と。

昭和31年、「太陽の季節」で石原慎太郎が芥川賞を受賞、太陽族映画ブームが起き、早速先生に「しんちゃん」という尊称がつけられた。この文学鑑賞の授業、指定の詩人、歌人、小説家を二人一組で研究発表することになり、先生に「勉強して不明な点があれば下宿に来てよ」と言われ、ペアの鈴木智さんと訪問した。多数の蔵書(文学書、研究書)を示し、熱く文学の深淵さを語られ、何冊かはお借りした。この授業展開は当時としては斬新な生徒参加型で、活発に質問が

出て、読解力が付いた。社会に出てからは法律、条令の解釈、運用等実用文に接してきたが、文学で得た心情、意図を読み解く力は全般に役立った。

冷や汗とワクワクの英語クラス

鈴木 英子(高21回)

「えっ、ちょっと待ってください」
急いで英和辞典を引く教壇上の私。冷や汗が出てくる。

今も思い出す磐南での英語クラスの「コマ」です。五味先生の英語クラスでは、教科書は一学期に終了する。それも生徒が日替わり



五味勝明先生

りの当番先生役で教壇に立ち、五味先生は空いた生徒の席へ：という形でありました。予習万全のつもりで先生役。でも、予習はしっかりで鋭い質問を投げかけてくるクラスメートがいたので、五味先生は涼しい顔で聞いているだけ。その後、補足説明をし、さらに内容を深めてくださいました。自分が生徒席にいた日には、日替わり先生役クラスの自由な雰囲気は楽しかったです。この生徒中心の学習は、冷や汗とともに強烈な印象が残っています。

校歌制定の経緯

南高校歌・第一応援歌の制定

鮫島 義隆(高8回)

見付中学校から南高になって7年間、校歌と正式な応援歌が無く、三高寮歌の替え歌の応援歌のみでした。新入生が入るたびに、替え歌の応援歌が3年生の応援団を中心に、小田原山の麓で繰り返し練習させられました。

そこで、高8回生が3年生になった昭和30年に、生徒会杉本了三会長の発案で、校歌を制定しようと校歌作成委員会を立ち上げました。前年2年生で出版実行委員長を務め、3年生で文芸部長の私を委員長に、ほか数名を指名して校歌作成委員会が発足しました。委員会では議論を重ね、旧見付中学校の校歌を復活しようということになりました。男子生徒のみで天皇制時代の字句が歌詞の中に含まれ、共学で民主化された現代に相応しくない字句が含まれていました。数カ所の修正字句を委員長の鮫島の発案で、当時の木原校長に修正提案、校長室でじっくり議論しました。最終的に、鮫島の案2カ所と校長案1カ所の3つを修正することで内定しました。長時間の検討でしたので、校長がお茶を出してくださいました。芸術論議まで話が進み、嬉しい時間でした。威厳ある見かけと違い人間味豊かな校長でした。

加藤労務管理事務所

加藤光久(高27回) 加藤正之(高60回)

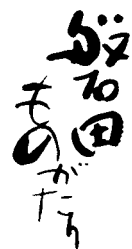
〒438-0077 磐田市国府台59-8
TEL.0538-32-7792
<https://www.katouroumu.com>



和の心 贈ります
かしゅう店
菓子勇本店

6代目店主 山田 佳幸(高28回)

磐田市巾着坂上町 TEL・FAX 0538-32-3340 ホームページ ▶ kashiyu.jp



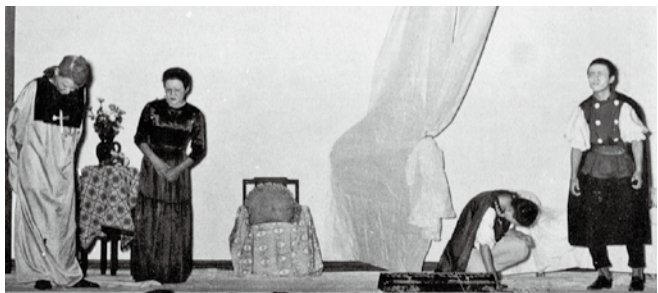
部活動

寄稿の多くを占めた内容は部活動のことであり、昔も今も高校生活の大きな部分を占めていることがわかる。

【演劇部】

大石 收(高19回)

4月に入部した新入生は佐藤君と青島さんと小生の3人、上級生も数人だった気がします。主たる活動場所は校内にある木造の講堂のような建物。発表の機会は年3回。1学期に部活動独自に、あと文化祭と予饗会だったと思います。登場人物が少人数の脚本を選んでいましたが、舞台が成り立つには大道具、小道具、照明、音響など相当数のスタッフが必要。大勢の仲間が手伝ってくれ、また部員も増えていきました。他の部活動と掛け持ちの部員もあり、おどろかな時代だったと思います。発表が近づ



1967年はぐま祭での公演

ある時、男子部員が、校庭の金木犀の花をたくさん集めてきて、女子部員のた

【科学部】

笠井 保江(高6回)

部活は科学クラブに入りました。私たちの世代は、小中学生の時、器具や薬品不足でほとんど実験などしたことなかったため、器具や薬品類を準備室から自由に持ち出して、いろいろ実験させていただいたのは、何か偉くなったような気分でした。後で思い返してみれば、小中学生の実験のような幼稚なものですが、担当の先生が細かな心配りをしてくださっていたのだと思います。

【文芸部】

飯島 幸子(高5回)

文芸部は、1年生の時は文芸誌「ビルディング」2年生からは「バルーン」を発行した。3年生の時編集部員は、私と青木紀子さんしかいなかった。そんな中、予算会議で部費を獲得してきてくれた。木原校長先生も、原稿を快く引き受けてくれた。二人きりで、無我夢中、文芸誌「バルーン」を作り上げた。青木さんとは、同じホームルームなのに、2年生の秋頃昼休み、私が英和辞典を片手にイギリスの詩人シェリーの原詩を広げていた時、初めて声を掛けてきた。その訳本を持っているという。私が求めている、星谷剛一の訳本。その感動が生涯の無二の親友となった。彼女は40歳で急逝してしまった。

【生物部】

寺田 幸宏(高9回)

私は3年間生物クラブに所属していました。仲間

【山岳部】

大石 一郎(高18回)

小学生の頃から地図を見て、その場所を想像するのが好きだった。磐田南高校に入部して、地理の先生で山岳部の顧問でおられた無養三先生に声をかけられ、静岡県下の高校ではまだまだマイナーなクラブ活動であった山岳部に入部した。入部後の山行は週末を利用しての遠州地方の首領山、大札山の日帰り山行だった。夏休みを利用した長期登山はカニ型のキスリングザックにテント、寝袋、飯盒、食料、他を詰め込むと20kgとなる荷物を背負い、北

【陸上部】

大庭 勝良(高7回)

全国制覇を意識し適度な緊張感を持って熊本入りしたが、大会前々日の蜆汁で食中毒のアクシデントに見舞われ大混乱の状況に陥った。優勝には非常に厳しい状況ではあったが、リレー



【高18回 卒業アルバム】より

メンバーは菊造先生と全部員の勝利への期待と執念を背に、第1走の山田保夫がスタート、第2走の鈴木要、第3走の寺田靖彦と順調に続き、4位で私にバトンを渡してくれました。先行の2選手をホームストレッチで捕え一気に追い抜き2位でゴール、劇的でスリルに富んだレース展開となりました。天竜川を挟んだ得点争いに勝利し三度全国に名を残すことができた。その感動は閉会式後、涙のウィニングランとなりグラウンドを一周、応援歌の「磐田が原」を歌い上げた。



第7回インターハイ総合優勝報告(右から)秩父宮妃 木原校長 伊藤先生 大庭

【サッカー部】

平井 敏之(高17回)

同級生でサッカー部に入部したのは10名程度であった。最初に私たちがしたことはボールの手入れだ。空気を入れた後、口ゴムを押し込み、十手という用具を使って革紐を強く引っ張り、傷口を縫うようにして出来る。これがなかなか上手いかなと、異なる大きさや形のボールになってしまった。又、天然皮革のため水を吸いやすく、乾燥すると傷むのでワックスがけもよくした。新入生全員、サッカー未経験者だったので、キックやヘディングの仕方等基礎から3年生が教えてくれた。ボールを蹴っても遠くへは飛ばない、思うところにはいかない。雨が降って水を含まうものなら、もう大変。それでも重いの、更に重さはアップしてヘディングすると頭がズキーンと痺れたものだ。

告する機会を賜った。

地域に密着した医療を目指します

内科・小児科 **木佐森医院**

院長 木佐森正樹(高25回)

〒438-0077 磐田市国府台55-1

TEL.0538-32-2555

往診応談 禁煙治療(保険可)

人・出会い・感動……そして発見



袋井駅前 TEL.(0538) 43-1212

比那 純(高15回)

100周年記念事業寄付金年次別集計(2022年8月31日時点)(円)

Table with 8 columns: Year, Amount, Year, Amount, Year, Amount, Year, Amount. Lists donation amounts for years 9 to 14 for both middle and high school divisions.

中9回～高73回合計 31,255,027 (円) (注) コンビ振込については、7月31日振込分までを集計したものです。
定時制課程卒業生 90,000
企業・団体 5,099,340
旧職員 315,000
匿名 11,130,000
年次不明 10,000
合計 47,899,367

100周年記念事業寄付金 4780万円余 協力に感謝!!

昨秋から取り組んできた「学校創立100周年記念事業寄付金募集」は、卒業生・企業・支部・恩師等、多くの皆様の協力により、目標額3500万円以上を達成し、8月31日時点で4780万円余と... 志家を含め高額の寄付をいただいた方々をはじめ、皆様の母校の発展を願う心遣いに衷心より感謝したい。
卒業後、総会当番(40歳)近くまで、学年としての絆を形成する機会がないとの声もある。「卒業後10年の集まり」がしばらく開催されていないことから、事務局として検討課題とした。記念事業への御協力に重ねて感謝する。
(実行委員長 浅羽 浩・募金部会委員長 鈴木裕司)

3万円以上寄付者一覧(敬称略)

Table listing donors with 30,000 yen or more. Columns include Amount, Graduation Year, and Name. Lists names like 白澤 和仁, 川田 和秀, 吉田 英司, etc.

杏林堂 SUPER DRUG STORE logo and address: 〒430-7713 浜松市中区板屋町111-2 浜松アクタワー13階. Includes QR code and website URL.

国府台薬局 logo and address: 磐田市国府台94-3 TEL 35-2175 FAX 33-0770. Includes QR code and name of pharmacist 鈴木麻里奈.

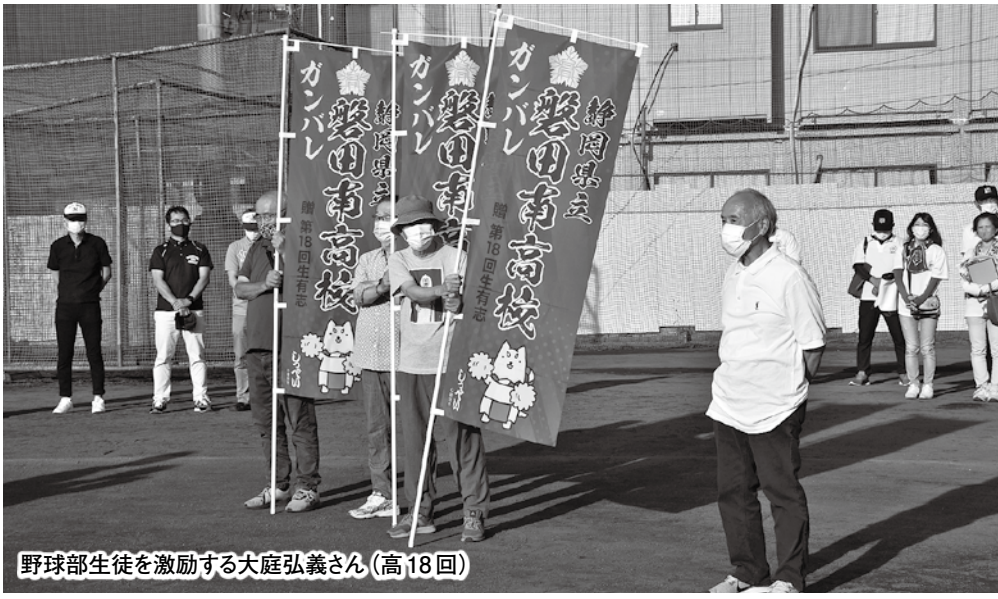
高18回生有志 「応援のぼり旗寄贈」

6月26日(日)、母校グラウンドにて、高18回生有志10名が野球部の生徒たちに、夏の高校野球静岡県大会での母校の活躍を期待して「応援のぼり旗」を寄贈した。

高18回生有志たちは、それに呼応するように「磐南夢を語る会」を発足し、夏の高校野球大会だけでなく、春・秋の公式戦地区大会にも球場に駆けつけて応援するようになった。

数年前から、野球部OB会は、会長小林俊幸さん(高41回)を中心に「創立100周年までに甲子園に行こう」と野球部父母会とともに応援活動を進めてきた。

その際、目に付いたのが父母会寄贈の横断幕であった。有志たちの中で、もう少し何かあった方が選手への励みになって良いのではないか、と話が進み、今般の「応援のぼり旗」の寄贈に繋がった。



野球部生徒を激励する大庭弘義さん(高18回)

11月5日(日)、磐田南高野球部は、中京大中京高校を迎え、「学校創立100周年記念招待試合」を行う。(詳細は一面参照)

大庭弘義さん(高18回)は、「この応援のぼり旗は、野球の応援だけでなく母校の色々な行事にも掲げていただきたい」と語った。

「やらまいか」の精神的土壌を考える 長谷川智氏(高28回)講演

6月26日(日)磐田市ワークピアにおいて、静岡県民俗学会、遠州常民文化談話会主催、磐田南高校同窓会後援の講演会が開催された。講師は、高28回生の長谷川智氏である。

長谷川氏は、朝日新聞社で東京本社経済部長、名古屋本社編集局長などを歴任した後、最後の勤務地として故郷を選び、2017年から浜松支局員兼掛川支局長として赴任した。

2018年4月から2020年まで朝日新聞静岡版で「遠州考」を連載し、連載終了後「遠州考ーやらまいかを探る」として3冊の単行本を出版した。講演では、「遠州考」で取り上げた掛塚生まれの



「江浅次郎」や「地域学」、「祭り」、「報徳」、「ホンダとトヨタ」などの内容について取材、紙面構成、執筆の過程を紹介し、遠州のやらまいか精神のルーツについて解き明かしていった。朝日訴訟を担当した裁判官で、本校卒業生である浅沼武氏や、見付中学の労作教育についても触れた。

講演中何度か「励ましのジャーナリズム」という言葉が出てきた。「遠州考Ⅱ」のあとがきにおいて長谷川氏は、「遠州考」は励ましのジャーナリズムであると述べている。

卒業50年 同窓会開催断念



高25回生は、今年卒業50周年を迎える。そこで、同窓会総会に合わせて、学年同窓会を計画し、各学級から数名の幹事が出席し、準備会を開いた。同窓会名簿を基に各学級の名簿を整理し、電話またははがきで出欠確認をし、100人余の

出席の返事をいただいた。準備会では、40歳での同窓会担当時作成したビデオをDVDに焼き直し、今年新たに卒業50周年記念のDVDの製作や同窓生によるオンラインピック入場行進アナウンスの再現など当日のプログラムを考えた。

しかし、7月に入ってからコロナ感染者が拡大したため、7月末コロナ感染が収まるまで延期の苦渋の決断をした。8月21日の同窓会総会で年次委員等代表が銅メダルを受け取るが、近い将来学年同窓会を開催することを準備会で決定した。

今年度から生熊克己氏(高17回)より支部長を引き継ぐこととなりました。この2年間はコロナ禍によって中止を強いられていた支部会を是非とも再開したいと思っております。今回はこれまでの様な規模の開催は難しいこともありませんが、まずは一歩と考えております。

北遠地区は著しい少子化とともに平成17年に浜松市に合併してから、磐南に進学、卒業する生徒も我々の頃に比べて非常に少ないと聞いております。こうした世代の卒業生も気軽に参加できる会にし、幅広い世代の繋がりが築ける、そして、北遠地区の明るい未来を語る会になるように努力していきたいと思っております。

支部活動報告

関東支部総会 11月12日(土)開催

たった3年間だけです。全く異なった時代に同じ学舎に通っていただけなのに、磐田南高等学校の同窓生というだけで、集い、そして語り合えるのも魅力的なコミュニティ、それが同窓会だと思います。

関東支部ではコロナ禍の中、その絆を途絶えさせないために、2年間オンラインでの開催をしてみました。今年度は満を持してリアル開催です。個々の体調管理もお願いしつつ、会

場は徹底した感染症対策を施します。

ビジネスにも特化した、よりシンプルで魅力的な総会懇親会を企画して頂くのは、高45回生。宮澤博行さん、岩岸久美子さんを中心に一致団結して準備中です。

理屈抜きで楽しめる、充実した同窓会の復活、そんな未来への第一歩になると自負しています。

11月12日(土)、100周年記念式典の翌日には東京駅からもほど近い汐留センター142Fに、関東支部の方のみならず、ぜひ全国の同窓生の皆様にもご

参加頂ければ幸いです。お待ちしております。宜しくお願い致します。

関東支部長
山内英典(高29回)



北遠地区在住の方はもちろんのこと、北遠出身、勤務地が北遠地区の方も参加していただきたいと思っておりますので、よろしくお願いたします。

北遠支部長
長谷川智彦(高34回)



山内致雄(高13回)

株式会社電興社 〒432-8055 静岡県浜松市南区御本町98番地
TEL 053-441-5441 FAX 053-442-3421
http://www.denkosha.co.jp/



高33回 水谷眞啓 高33回 青山光男(旧姓 金原)
磐田市南平松5番地 TEL 0538-67-1880(代) FAX 0538-67-1881
mizutanim@taniko.co.jp http://www.taniko.co.jp



卒業生は今

四季を描く・詠む

高17回 伊藤 とし美(之古)



51年前に愛知芸大のデザイン科を卒業後、10年ほどの間、デザイン事務所・広告代理店を経て、フリーでデザインやイラストの仕事が続けたものの「何か違う」と感じ始めた頃に蛤貝の内側の白い面に魅かれて、好きな花を描くようになった。

そんな時、奇しくも京都冷泉家の財団設立に伴う至宝の公開が話題になり、アサヒグラフの表紙を大きく飾ったのが、冷泉家の「花貝合せ」であった。1981年のことである。



作品 貝桶一對と花貝合せ



古式に則った貝合せ遊び

その後、デザインの仕事に見切をつけて、毎日植物をスケッチする日が続いた。野山を探索し、野草や木々の花実を撮影したり育てたり、植物との付き合いに明け暮れた。一方蛤貝は、あちこち探し回って大ぶりのものを求めたり、産地から送ってもらったりして、上質の貝を一年ほどかけてきれいにする。大変な作業であるが、下絵作りもさらに時間と手間がかかる。湾曲した面を考えての逆算をする。貝合わせは美しくなければならぬという信念から、丁寧に細かく時間をかけて描く。千年前に発祥した貝合わせの歴史は、制作を続けつつ少しずつ調べた。

その後、まさに導きと



宇宙開発の世界を眺めて

高31回 松浦 直人

高校時代には自分の将来についてそれほど深く考えていませんでしたが、大学時代に下宿の仲間が宇宙航空研究開発機構(JAXA)の前身の一つである宇宙開発事業団(NASDA)に就職した

ことから、仕事はよく分からないけど面白そうだと思いNASDAに就職しました。

電気工学という大学時代の専攻が活かされて、人工衛星の開発や地球観測衛星のデータ解析などの業務に携わり、スイスの世界気象機関への派遣やアジア地域での災害監視システムの構築など国際的な活動にも関わりました。



衛星データプラットフォーム「TELLUS」を構築中

2000年前後には人工衛星やロケットの失敗が続き、組織もNASDAを含む宇宙関連3機関がJAXAへと統合され、予算や人員が削減されて苦しい時期もありましたが、今では人工衛星やロケットだけでなく有人宇宙、宇宙探査、安全保障などの様々な分野に活躍の場を広げて、JAXA

見する機会をいただいたのである。和歌詠歌の御指導も戴くようになった。貝合わせは発祥当初より和歌と密接な繋がりがあり、私はその双方の導きをいただくことになったという奇跡的な運命のもと、現在は「風心流四季の花合わせ」として、和歌と貝合わせを組み合わせた作品や遊びを遺してゆく作業を進めている。従来の「貝覆い」といわれた遊びは、日本の最も古い遊びの一つとして後の様々な札遊びの

原型ともなっていることを知る人は少ない。速取りを競う百人一首大会とは真逆の、ゆったりと静かな遊びの時間空間が忘れられつつあるのが残念である。

いつかコロナ禍が収まり、貝合わせ遊びを若い人たちにも伝えられる日が来ることを願っている。そして、美しい四季が失われぬことを……。

■プロフィール■
八王子市在住
風心流 貝絵作家

2000年前後には人工衛星やロケットの失敗が続き、組織もNASDAを含む宇宙関連3機関がJAXAへと統合され、予算や人員が削減されて苦しい時期もありましたが、今では人工衛星やロケットだけでなく有人宇宙、宇宙探査、安全保障などの様々な分野に活躍の場を広げて、JAXA

長尾 仁 税理士事務所

税理士 長尾 仁 (高20回)

〒438-0086 磐田市見付3719-1
TEL.0538-35-9221 FAX.0538-32-8735

総合建設業

天龍土建工業株式会社

代表取締役 長谷川 智彦 (高34回)

本社 〒431-3314 浜松市天竜区二俣町二俣1382-2
TEL(053)926-2156(代) FAX(053)926-2160番

地域医療を原点に

高45回 乗松 祐佐



学校創立100周年の年に、同窓会だよりに寄稿する機会を頂きました...

磐南では、個性あふれる仲間とともに3年間を過ごしました。高校卒業後は自治医科大学医学部に進学しました...



手術風景

2016年に国際医療福祉大学教授に就任しましたが、その後文藝春秋の同級生交歓というコーナーに投稿する機会を得ました...

音楽の価値

高60回 依田 隆



私は今、地元でミュージシャンをしています。久間町(旧磐田郡佐久間町)にある佐久間病院に赴任したことは、私の医師人生に大きな価値観の変化をもたらしました...

「スラムダンク」というバスケットボールマンガに憧れバスケット部に入部を志すも、遊びでバスケットをしていた時に突き指をして怖くなり断念...

されました(月刊文藝春秋 第94巻 第16号)。私は現在、千葉県内の病院にて整形外科医として勤務し、手術治療を主とした診療を行っています...

地域医療に貢献したいと切に願っております。
プロフィール
整形外科専門医
医療法人社団博翔会
五香病院 副院長



でやりきらなければならぬ厳しいものですが、だからこそ、地元の音楽の価値を上げていくために、私は「私はミュージシャンです」を続けていきたいと思っています。

されがちなのでであろうと推測します。私はこれを少しずつでも上げていきたい。地元でミュージシャンをする、ということとは、やはり何の保証も安定もない中で身ひとつ

プロフィール
サクセス奏者
天浜沿線盛り上げ大使
「音楽楽しみ大使」

鰻を食べに行った時の話

高63回 石川 拓人



今年の夏は、梅雨が特別に早く開けた。猛暑は私の住む静岡市にも迫りきて、気持ちで夏に負けちゃいかんと、自分と妻と子供を奮い立たせるため、先日鰻を食べに行った時の話である。老舗の鰻屋さん。美味い鰻はこたよと声を掛けられるように、食欲をそそるいい香りが、お店の外まで広がっていて、お店の前に待つ人の列もずうっと連なっている。

静岡市役所勤務
プロフィール
静岡市役所勤務



BANNAN 磐南浄化槽株式会社
さわやかな環境をクリエイト
代表取締役社長 木戸 智弘 (高34回)
磐田市下岡田358-2 36-0051 FAX 37-6622

あなたのスマホが通帳に。
浜松いわた信用金庫
夢おいプラス
手続きも、残高確認も、アプリでかんたん！
ホームページをチェック！

ヨット・フェンシング競技で四国インハイ出場!!
3選手に訊く 目標は「インハイ優勝」「国際大会出場」

2022年4月、磐南に新しい風が吹いている。小学校低学年或いは就学前から「ヨット」や「フェンシング」に慣れ親しみ、高い技量と経験を持つ生徒たちは各種大会で好成績を収めている。ヨット・フェンシングに打ち込む3人の生徒の横顔を紹介する。



左から 花木さん、出口さん、山内さん

ヨット 出口美帆さん(1年)

父親・姉・祖父もヨットに親しんでおり、出口さんは、小学校2年生の時に自然にヨット乗りを始めた。週末・長期休暇に浜名湖で練習

浜名湖で練習

県西部地区でヨットを愉しむことが出来る場所

といえば浜名湖である。袋井市の自宅から磐南に通学している出口さん。平日は、浜名湖まで行くことは難しく、主に週末や夏休みなど長期休暇中に乗船して練習している。平日は、動画を観てイメージトレーニングに励んだり、筋力トレーニングをして

出口さんは、中3の時県外のヨット強



出口さん 全国高校総体 (2022)

フェンシング 山内乃綾さん(1年)

山内さんは、姉がフェンシングをしていたこともあり、4歳の時本格的にフェンシングを始めた。練習場所は、かぶと塚公園の武道場

フェンシングの面白さ

山内さんによると、フェンシングはスポーツのチェ

常に危険と隣り合わせであるという。「その分、物事を瞬時に的確に判断する力が付いた」と前向きだ。目標はインターハイ優勝

「3年間の高校生活で、勉強とスポーツを両立し

主な大会成績

- 2019年 オプティミスト級北米選手権大会(バハマで開催)に出場し、日本チーム最高の7位
- 2020年 ジュニア日本代表ナショナルチーム国内最終選考レースで女子部門1位
- 2020年 オプティミスト級全日本選手権大会女子2位

「ス」と言われ、「相手との駆け引きがとても大事」で、「決まった型や技はあるものの、それをいつどのよう

に使うのかとても考える」

「目標は国際大会に出場すること」

「目標を尋ねると、「県大会毎回優勝!」「インハイ出場3連覇」と答える。フェンシングを通して日本中に友人・知人ができたこともあり、高校生の時には、日本代表選手となって、世界中に友人を作りたい」と夢を語る。

課題は練習量の確保・体力の増強

中学生の時にはクラブチームで活動している人が多いが、高校生になると部活動での練習となる人が大半。このため、「練習量の差や体力増強の点」で工夫が必要だとする。磐南では、全校生徒が「壮行会で応援



山内さん 全国高校総体 (2022)

フェンシング 花木美凛さん(1年)

父親が「磐田フェンシングクラブ」を創設し、兄もチームで活動していたことから、練習に付いていく中で、次第に興味を

持ち始め小学校低学年から始めた。小学生の頃は、大会では全く勝てず、コツを掴めるまでが辛かった。また、少し自分のパフォーマンスに自信を持てるようになってきた頃、新型コロナウイルスの流行拡大のため、大会が次々と中止となったことは辛かったという。フェンシングは、第1回オリンピックから続く誇り高い競技

フェンシングの面白さを尋ねると「第1回近代オリンピックから続く公式種目であり、伝統を感じる」という。

そして、専門とする種目フルーレは複雑なルールがあり、「美しく一本きめる」ことに集中しているという。相手の思考を先回



花木さん(中央) 県高校総体(2022)

100年の歩みの上にある今の磐南

生徒会長 38 HR 伊藤佑樹



伊藤佑樹

新校舎の建設が進む中、現校舎での最後の「はぐま祭」

「轍(わだち)〜これから」

から「はぐま祭」という名前が40周年を記念してつけられた名前

はぐま祭は節目

それぞれの「はぐま祭」

内容も変わりながら、「はぐま祭」の名前が受け継がれてきて、轍がつけられてきました。轍は単なる跡ではなく、進み続けてきた動きを示すものではないかと思えます。

今年のはぐま祭においては、これまで行われてきたことを継ぎながら、少しではありますが進歩することができたのではないかと感じています。準備や、当日の展示にとどまらず、多くの点で磐南の活力

というのを非常に強く感じました。もちろん失敗もありましたし、課題

はぐま祭は節目

も残っていますが、100周年のはぐま祭として、今後につながる轍は確実に残ったのではないかと感じています。

また、初日は後夜祭の代替として中夜祭を企画しました。「はぐま祭」の命名ならい、見中学校より「桜花祭」という名称にさせていた

ことができました。この100年間の歩みすべてがあって、今の磐南がある

というところを改めて感じました。来年以降の文化祭では、校舎も変わり、これまでの61年からの大きな転換となりますが、学校の文化として、こうした行事が受け継がれていくことを願っています。

ISO9001 認証取得 ISO14001 小物部品・締結部品・精密ネジ部品 株式会社 マルイチ 代表取締役会長 安間信義 (高7回) 代表取締役社長 安間浩彦 (高33回) 本社 〒430-0898 浜松市南区瓜内町540 TEL(053)441-4684(代) FAX(053)441-3452 ホームページ http://www.ohha.net/maruichi/ 半田工場 〒431-3125 浜松市東区半田山四丁目11-1 TEL(053)545-9735

創業69年 とん汁の老舗 株式会社 枳形 代表取締役 栗倉浩二 (高23回) 〒438-0838 静岡県磐田市小立野343 TEL.0538-35-4344 FAX.0538-35-4568

大学合格状況

国立大学	現役	過年度
北海道	1	1
東北	3	
筑波	1	
埼玉	2	
千葉	5	2
東京	2	1
東京学芸	2	
横浜国立	4	
金沢	7	
信州	2	1
静岡	32	4
浜松医科	4	1
名古屋	8	1
名古屋工業		1
京都	4	
大阪	3	
神戸	1	
奈良女子	1	
岡山	1	
広島	3	
九州	2	1
その他	24	4
国立大合計	111	17

公立大学	現役	過年度
東京都立(首都大)	4	
横浜市立	1	
都留文科	1	
静岡文化芸術	5	1
静岡県立	14	1
名古屋市立	2	
大阪公立	3	
その他	23	2
公立大合計	53	4

主要私立大学	現役	過年度
早稲田	5	2
慶應義塾	4	2
上智	1	
東京理科	8	10
青山学院	9	1
学習院	1	
中央	17	3
法政	16	4
明治	18	4
立教	6	4
津田塾	6	
東京女子	3	1
常葉(常葉学園)	61	9
南山	28	
同志社	16	3
立命館	79	11
関西	19	1
関西学院	12	1



在校生の活躍

野球部

- 第104回 全国高等学校野球選手権 静岡大会
【1回戦】
磐田南 1 - 2 韮山 静岡草薙球場(7月9日(土))



陸上競技部

- 令和4年度 全国高等学校総合体育大会 躍動の青い力 四国総体2022
8月3日(水)~7日(日)
徳島県鳴門市ボカリスエットスタジアム
男子棒高跳び 三浦 温隼(3年) 予選4m60cm(決勝進出ならず)
- 第69回 東海高校総合体育大会陸上競技
6月17日(金)~19日(日)
岐阜メモリアルセンター長良川競技場
男子棒高跳び 三浦 温隼(3年) 4m80cm 優勝
女子100m・200m 浜野 ちせ(3年)
男子ハンマー投 山下 翔平(3年)
男子走高跳 鈴木 天智(2年)
男子棒高跳び 永井 恵(2年)
女子800m 蜂須賀来奈(2年)
女子棒高跳び 鈴木 雪姫(2年)



水泳部

- 第69回 東海高等学校総合体育大会水泳競技
7月22日(金)~24日(日)
日本ガイシアリーナ
男子1500m自由形 太田 準也(1年)



ヨット

- 令和4年度 全国高等学校総合体育大会 躍動の青い力 四国総体2022
8月13日(土)~16日(火) 和歌山ヨットセーリングセンター
女子レーザーラジアル級 出口 美帆(1年) 6位
- 第69回 東海高等学校総合体育大会ヨット競技
6月18日(土)~19日(日) 豊田自動織機海陽ヨットハーバー
女子レーザーラジアル級 出口 美帆(1年) 優勝

フェンシング

- 令和4年度 全国高等学校総合体育大会 躍動の青い力 四国総体2022
8月5日(金)~8日(月) 高松市総合体育館
女子個人エペ 山内 乃綾(1年)
予選リーグ 2勝2敗
予選トーナメント戦 1回戦敗退
- 第69回 東海高等学校総合体育大会 フェンシング競技
6月18日(土)~19日(日) メディアス体育館ちた
女子個人エペ 山内 乃綾(1年) 準優勝

剣道部

- 第69回 東海高等学校総合体育大会 剣道競技
6月18日(土)
名古屋市北スポーツセンター
女子個人戦 木口 結葉(3年) ベスト16



外国文学部(百人一首班)

- 全国高校総合文化祭
7月31日(日)~8月2日(火)
東京都墨田区総合体育館
榎田 朋伽(3年)
静岡県チームの5将として参加
静岡県チームは、準優勝し、優秀賞・文化庁長官賞受賞(静岡県チーム:沼津東・浜松西・富士・静岡東・磐田南・浜松北)



生物部

- 第46回 全国高等学校総合文化祭 とうきょう総文2022
8月2日(火)~8月4日(木)
東京富士大学・文京学院大学
自然科学部門【ポスター発表】
平松七葉(3年)
落合穂花(2年)
熊岡和真(1年)
※令和3年度静岡県生徒理科研究発表会生物部門 高文連会長賞(第1位)
令和3年度京都大学ポスターセッション優秀賞 第38回山崎賞
自然科学部門【研究発表生物部門】
有藤 葵(2年)、市川こはる(1年)
※令和3年度静岡県生徒理科研究発表会生物部門 最優秀賞 第38回山崎賞



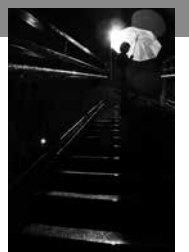
地学部

- 第46回 全国高等学校総合文化祭 とうきょう総文2022
8月2日(火)~8月4日(木)
東京富士大学・文京学院大学
自然科学部門【研究発表地学部】
相曾俊弥(2年)、中野晃佑(2年)、熊倉陸哉(2年)
※令和3年度静岡県生徒理科研究発表会地学部 第1位
- 日本地球惑星科学連合大会高校生ポスターセッション 奨励賞受賞



ビジュアル部

- 第46回 全国高等学校総合文化祭 とうきょう総文2022
7月31日(日)~8月4日(木) 東京都美術館
写真部門 浅野 友次(3年)
全国展出品「夜雨に染まる」
※第39回静岡県高等学校 写真コンクールで入賞 優秀賞



ISO9001/ISO14001 認証取得

総合建設業

儀 石川建設株式会社

磐田市今之浦5丁目1番地1
TEL.0538-36-0021(代)
https://www.ishikawa-cnst.co.jp

TKC コンピュータ会計

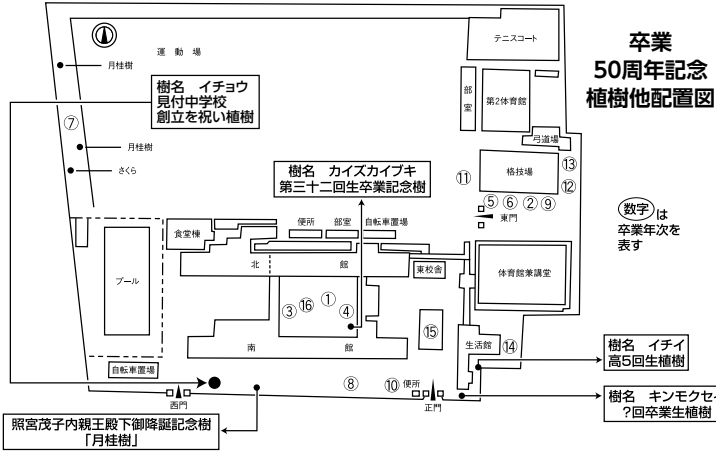
山田会計事務所

税理士 山田敏康 (高24回)

〒437-1203 静岡県磐田市福田453-8 TEL(0538)55-2115 FAX(0538)55-3484

卒業50周年記念事業
母校への植樹等の取組

- ①中1回S51年 楠
- ②中2回S52年 山桃
- ③中3回S53年 楠
- ④中4回S54年 樅
- ⑤中5回S55年 はと竊(モチ)
- ⑥中6回S56年 金木屋
- ⑦中7回S57年 朴(ホオ)
(プール建設のため移植)
- ⑧中8回S58年 榎
- ⑨中9回S59年 八重桜
- ⑩中10回S60年 柘植(ツゲ)
- ⑪中11回S61年 樺(ケヤキ)
- ⑫中12回S62年 榎(ナギ)
- ⑬中13回S63年 木斛(モッコク)
- ⑭中14回H1年 クロガネ竊
- ⑮中15回H2年 灯籠
- ⑯中16回H3年 石(結晶変岩)
- 中17回以後、
図書贈呈、寄付金となる。



卒業
50周年記念
植樹他配置図

数字は
卒業年次を
表す

樹名 イチイ
高5回生植樹

樹名 キンモクセイ
?回卒業生植樹

（生徒会長・副会長）、校長、同窓会長が、長い間、見守ってくれたケヤキに感謝した。

10月21日（生徒代表）集した。同期生が参集した。た4月5日には、37名の植樹が行われ、ケヤキを植樹した。植樹した。植樹が行われ、ケヤキを植樹した。植樹が行われ、ケヤキを植樹した。



新校舎建設工事が来年2月末竣工に向け着々と進んでいる。来夏以降、現校舎の解体工事が行われる見込みであり、それに伴い中庭の樹木も伐採される計画である。



植樹したケヤキを囲む中11回生(1986年)

昨秋、武道場西側にあるケヤキの木が工事のため伐採されることになった。このケヤキは、見付中学校第11回生(昭和12年3月卒)が、卒業50周年を記念して1986(昭和61)年4月

に植樹したものである。中11回生は、「大木は時代の前に超越し、千年の風雪を凌ぎ、また、人生の興廃を見下ろし、泰然として動かす毅然として卓立する」(文学者大町桂月の言葉とし、後輩が常に高きを仰いで精励することを願うケヤキを植樹した。植樹が行われ、ケヤキを植樹した。植樹が行われ、ケヤキを植樹した。

「見付中磐田南高百年史」は、学校創設期から今日に至るまでの学校の歩み、卒業生の様々な分野における活躍、中21回から高73回までの各学年によるコラムなどにより構成。1000頁の大冊となる見込み。『評伝尾崎楠馬』教育に捧げた生涯(津川悟著)は、初代校長の生涯を豊富な資料で綴る。解説された十数冊の雑誌の説明、資料解説も

卒業50周年の記念植樹は第1回卒業生から中14回生まで継続して行われた。武道場の周囲や校舎中庭への卒業生による植樹は図のとおり。中15回生以降、卒業50周年を記念した母校への寄贈品は石灯籠や図書となり、現在は寄付金となっている。1922(大正11)年の開校当初、母校の周辺は磐田が原(原野)が広がり荒涼としていた。校庭には、ただ校舎だけが建っていた。良好な環境が人形形成の場が必要と考えた尾崎校長は、生徒・教員の手で、連日、整地や植樹、庭園造成作業を推進し、次第に教育に相応しい環境が整えられていった。そうした体験を持つ諸先輩による植樹であったことに思いを馳せたい。

令和4年度 各種当番年次

- 卒業10周年 高校63回生(新年次役員選出)
- 卒業20周年 高校53回生(総会担当)
- 卒業30周年 高校44回生(慰霊祭担当)
- 卒業40周年 高校34回生(同窓会に資金援助)
- 卒業50周年 高校25回生(同窓会より銅メダル贈呈・母校に資金援助)
- 卒業60周年 高校15回生(同窓会より銀メダル贈呈)
- 卒業70周年 高校5回生(同窓会より金メダル贈呈)

令和4年度 会務計画

R4 4/7	母校入学式
4/9	第1回役員会・同窓会だより編集委員会
4/27	同窓会役員選考委員会
5/10	第2回役員会・同窓会だより編集委員会
6/8	第3回役員会・同窓会だより編集委員会
6/11	評議員会(場所:iプラザ(総合福祉会館)) 卒業50周年記念事業(高25回) 母校に資金援助(20万円)
7/12	第4回役員会・同窓会だより編集委員会
8/20	尾崎楠馬先生墓参・総会前日打合せ(役員、当番年次、校内幹事) 第5回役員会・同窓会だより編集委員会
8/21	慰霊祭(高44回担当)(場所:はぐま会館) 総会(高53回担当)(場所:オークラアクティホテル浜松) 卒業40周年記念事業(高34回) 同窓会に資金援助(20万円)
9/13	第6回役員会・同窓会だより編集委員会
10/11	第7回役員会
11/11	創立100周年記念式典・講演会(場所:磐田市民文化会館)
11/15	第8回役員会・総会当番引継ぎ会(高53回→54回)
R5 2/7	第9回役員会
2/27	高校第75回 同窓会入会式
2/28	高校第75回 卒業式

同窓会役員紹介

- 会長 浅羽 浩(高22回)
- 副会長 仲川勝彦(高16回) 鈴木裕司(高19回)
鈴木一雄(高24回) 鈴木万里子(高25回)
加藤光久(高27回) 神谷比登美(高29回)
- 監査 長尾 仁(高20回) 山田敏康(高24回)

記念刊行物刊行に向け準備進む

『見付中磐田南高百年史』100周年記念事業ある。『回想録』第3号は高5回から24回までの178人の寄稿を掲載。『見付中磐田南高百年史』『評伝尾崎楠馬』の2冊は、記念事業寄付金2口(1万円)以上の協力者に贈呈する。『回想録』第3号は、希望者に配布する。いずれも10月中旬刊行予定。問い合わせ先は事務局(0538-3210524)まで。



事務局より

新校舎の工事も順調に進み、5月頃より建物の鉄骨枠組みが完成していきます。かつて第二体育館・弓道場・テニスコート・部室棟・舗装コートがあった位置ですが、その大きさに圧倒されます。

令和3年度 磐田南高校同窓会 一般会計決算書

令和3年4月1日~令和4年3月31日 (単位:円)				
科目	予算額	決算額	増減	備考
同窓会入会金	4,770,000	4,770,000	0	318名×15,000円
預金利息・配当金	40,000	39,992	△8	
寄付金	200,000	200,000	0	卒業40周年寄付金(高33回卒)
雑収入	474,000	536,500	62,500	同窓会報広告代等、同窓会総会メダル代
前年度繰越金	924,296	924,296	0	
合計	6,408,296	6,470,788	62,492	

【支出の部】 (単位:円)

科目	予算額	決算額	増減	備考
会務費	2,081,040	1,581,067	499,973	総会助成金・支部助成金・慶弔費・通信費・事務費
事業費	4,106,640	3,538,006	568,634	同窓会だより発行費・卒業記念品代・諸費
予備費	220,616	0	220,616	
合計	6,408,296	5,119,073	1,289,223	

同窓会ホームページ
ご活用ください

情報発信 交流の場

編集委員

- 浅羽 浩(高22) 仲川勝彦(高16)
- 鈴木裕司(高19) 鈴木一雄(高24)
- 鈴木万里子(高25) 加藤光久(高27)
- 神谷比登美(高29) 芳野博之(高35)

令和4年 創業88年 信は力なり

あこがれの1本線セーラー服

磐田南高校セーラー服のご用命は 専門工場のキンパラへ

代表取締役相談役 金原 一平 (高16回)

制服のキンパラ キンパラ株式会社

本社 磐田市見付1963-11
自社工場 磐田市見付2425-8
TEL 0538-35-5404

冬 体育館や工場での スポット暖房に最適

安全性が高い薄型暖房機

- ・ヤケドにくい 植毛塗装
- ・静音性、省エネ性 パツゲン

遠赤外線灯油ヒーター SE150α SE200α

静岡製機株式会社

夏 熱中症・換気対策に!

水のかで マイナス5℃の涼風

CO2削減商品 RKF series 506-406-306 気化式冷風機

産機企画課 〒437-1121 静岡県袋井市諸井1300
TEL.0538-23-2825 FAX. 0538-23-2890